

報告事項 平成26年度事業報告

1. 業務報告（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

平成26年度における当財団の事業運営は、公益財団法人として引き続き研究機関の調査研究や団体が推進しているプロジェクトに対して財政的助成援助事業を行いました。

その助成援助事業は、平成25年6月の理事会において「助成援助規程」の一部が改定されたことを受け、平成26年度の応募要領を『助成金額は、応募テーマに対して単年度当たり100万円から300万円の範囲で助成すること、及び助成期間については原則として当財団からのみ助成援助を受けている研究者に限り、同一研究テーマに対して3年を限度として継続応募ができる』として応募を行いました。

応募された107件、2億43万円の案件について、助成審査委員会において公平公正に審査を行い、74件の研究テーマに対して9,550万円が助成されました。

当財団の資産運用では、保有している特定資産公益目的・管理事業維持資産により年間48,675千円の配当金・受取利息が得られました。

また、基本財産である投資有価証券の配当金は、指定正味財産の基本財産受取配当金額として計上し、翌年度の助成金に充当されます。

なお、当財団は平成23年4月1日に公益財団法人に移行し、平成26年3月31日をもって移行後3年を経過しましたので、本年2月に公益法人認定法第27条第1項の法令に従い、内閣府公益認定等委員会による「法人の運営組織と事業活動の状況に関する立入検査」が実施されました。

個別業務の詳細については以下のとおりです。

1-1 平成26年度助成事業

当年度は、74件9,550万円の助成事業計画に対し助成を行いました。

助成援助実績			合計	大学	その他団体
平成26年度助成実績	件数		74件	73件	1件
	金額		9,550万円	9,250万円	300万円
内 訳			合計	大学	その他団体
A	学術及び科学技術の振興のための研究・開発・調査を目的とするもの	件数	37件	37件	—
		金額	4,600万円	4,600万円	—
B	青少年の健全な育成、科学技術者の育成を目的とするもの	件数	3件	3件	—
		金額	300万円	300万円	—
C	国際相互理解の促進及び経済協力を目的とするもの	件数	4件	4件	—
		金額	400万円	400万円	—
D	地球環境の保全、自然環境の保護及び整備を目的とするもの	件数	10件	10件	—
		金額	1,650万円	1,650万円	—

E	地域社会の健全な発展、経済活動の促進を目的とするもの	件数	8件	8件	—
		金額	850万円	850万円	—
F	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とするもの	件数	12件	11件	1件
		金額	1,750万円	1,450万円	300万円

平成26年度研究助成一覧(附属明細書)については、別紙となります。

1-2 内閣府公益認定等委員会による立入検査

公益財団法人に移行し3年が経過しましたので、平成27年2月4日内閣府公益認定等委員会による初めての「法人の運営組織と事業活動の状況に関する立入検査」が実施され幾つかの事項につき指摘、改善を求められました。

また、全般的には、理事会、評議員会、助成審査委員会の運営、及び経理関係等の業務処理について、よく運営されているとのコメントがありました。当財団としては、今回の立入検査の結果を踏まえて、今後さらに財団運営のガバナンスと業務処理の向上を図ってまいります。

1-3 平成27年度助成応募募集と助成審査委員会

(1) 助成応募募集

平成27年度の助成応募募集は、当財団のホームページに開示している応募要領に従い一般公募の応募受付は平成26年7月21日から9月20日まで、推薦応募の応募受付は平成26年10月11日から12月10日まで、特別支援機関の応募受付は平成26年9月21日から11月20日までとして募集を行いました。

その応募結果は、一般公募48件9,167万円、推薦応募37件8,368万円、特別支援機関11件1,000万円でした。

(2) 事前の書類審査

助成審査委員会の各委員には、審査委員会に先立って事務局で作成した応募書類の冊子と審査用紙を昨年12月末にお送りし書類審査をお願いしました。

助成審査委員6名の方々は一か月半をかけて精査・評価し、その評価結果を取り纏め、本年2月24日に開催の助成審査委員会に提出しました。

(3) 助成審査委員会

その評価の集計結果を基に平成27年2月助成審査委員会を開催して、審査委員による合議による審議の結果一般公募31件5,020万円、推薦応募35件6,490万円、特別支援機関11件1,000万円の合計77件1億2,510万円の選定結果が理事会に答申されました。

1-4 資産運用について

平成26年度は、下記の資金運用を行いました。

- ① 地方債購入 2014/7/15 1銘柄 490,000口 49,104,860円
- ② 公社債償還 2014/4/14 「第422回国庫短期証券」400,000口 利息5,640円
- ③ 公社債償還 2014/5/13 「第408回国庫短期証券」500,000口 利息9,850円
- ④ 国内REIT売却 2014/9/10 1銘柄 25口 売却益735,000円
- ⑤ 国内REIT売却 2014/9/17 1銘柄 5口 売却益365,000円
- ⑥ 国内株式購入 2014/9/25 1銘柄 40,000株 取得金額8,032,000円

- ⑦ 地方債償還 2014/12/25 1 銘柄 490,000 口 利息 27,897 円
- ⑧ 短期社債購入 2015/1/27 1 銘柄 額面 1 億円

1-5 平成27年度予算理事会

平成27年3月19日開催の第14回理事会が開催されました。

(1) 平成27年度事業計画

助成審査委員会より答申された助成対象77件助成金額1億2,510万円に基づく事業計画について審議の上、承認されました。

(2) 平成27年度収支予算

平成27年度の経常収益について、基本財産受取配当金振替額を前年比26,970千円増の119,870千円とし、特定資産の運用益の増加分13,585千円を含めて経常収益は、前年比40,594千円増の171,324千円となること。

経常費用は、研究助成費が前年より29,600千円増等により前年比32,063千円増の164,765千円となること。

また、指定正味財産の基本財産受取配当金は、前年比49,389千円増の148,167千円と見なし、一般正味財産への振替額を26,970千円増の119,870千円とすることについて審議の上、承認されました。

2. 庶務の概要

2-1 業務監査

平成26年5月12日 檜垣監事及び田中監事による財産及び会計の監査、業務執行の監査が行われた。

2-2 会議開催事項

理事会、評議員会、助成審査委員会の開催状況は以下のとおり。

(1) 理事会

① 第12回理事会(決算)(平成26年5月22日)

決議事項

第1号議案 公益財団法人第4回定時評議員会開催の件

第2号議案 平成25年度事業報告承認の件

第3号議案 平成25年度決算書類原案(貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、収支計算書、財産目録、附属明細書及び財務諸表に対する注記)承認の件

第4号議案 再任理事候補者2名選任の件

② 第13回理事会(平成26年6月19日)

決議事項

第1号議案 助成審査委員会委員6名選任の件

第2号議案 株式の議決権行使の件

報告事項 代表理事並びに業務執行理事の職務執行の状況の報告

③ 第14回理事会(予算)(平成27年3月19日)

決議事項

第1号議案 平成27年度助成応募申請に対する助成審査委員会答申並びに平成27年度事業計画承認の件

第2号議案 平成27年度収支予算(正味財産増減計算書)承認の件

第3号議案 規程の制定及び規程の改定承認の件

報告事項 代表理事の職務執行の状況の報告

(2) 評議員会

① 第4回定時評議員会(平成26年6月19日)

報告事項	平成25年度（第3期）事業報告の件
決議事項	第1号議案 平成25年度（第3期）決算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、附属明細書及び財務諸表に対する注記）承認の件
	第2号議案 理事2名選任の件
	第3号議案 議事録署名人選任の件

(3) 助成審査委員会

① 第7回助成審査委員会（平成27年2月24日）

- その1 理事長ご挨拶
- その2 議長互選の件
- その3 平成27年度助成応募申請の書類審査分析結果について
- その4 平成27年度の研究助成費の予算について
- その5 一次採択案の審議
- その6 特例措置としての二次採択案の審議
- その7 議事録署名人選任の件、並びに議事録をもって理事会への答申書とする件

以上、平成26年度の当財団の主たる活動状況です。

なお、事業報告に係る附属明細書（事業報告の内容を補足する重要な事項）は、「平成26年度研究助成一覧」以外特に該当する事項はありません。